

ICOM 京都大会開催記念カルコン美術対話委員会（ADC）公開シンポジウム 「日本美術史と国際交流—課題と可能性」

2019年9月6日（金）

（京都国立博物館 平成知新館・地下1階講堂）

13:30-13:40	あいさつ ICOM 京都大会組織委員長・京都国立博物館長 佐々木丞平
13:40-14:00	ADC の活動紹介 カルコン ADC 米側議長・ボストン美術館日本美術上席学芸員 アン・ニシムラ・モース
14:00-14:15	ICOM 京都大会における議論紹介 カルコン ADC 委員・ICOM 京都大会運営委員長 栗原祐司
14:15-15:00	講演 日本美術の国際交流について ハーバード大学教授 ユキオ・リピッド
15:00-15:15	休憩
15:15-17:15	パネル・ディスカッション （モデレーター） カルコン ADC 日本側議長、九州国立博物館館長 島谷弘幸 （パネリスト） カルコン ADC 米側議長・ボストン美術館日本美術上席学芸員 アン・ニシムラ・モース カルコン ADC 米国側委員・シアトル美術館日本韓国美術学芸員 シャオジン・ウー カルコン ADC 米国側委員・京都国立博物館専門職 マリサ・リンネ 京都国立博物館学芸部長 朝賀浩 岡墨光堂代表取締役 岡岩太郎 ハイデルベルク大学教授 メラニー・トレーデ 早稲田大学教授 山本聡美 ハーバード大学教授 ユキオ・リピッド
17:15-17:30	総括及び閉会挨拶：カルコン ADC 委員・上智大学教授 林 道郎

同時通訳

参加無料（ただし博物館入館料が必要。ICOM カードで入館が無料となる。）

当日会場に直接お越しください。

主催：カルコン美術対話委員会、ミュージアム日本美術専門家連携・交流事業実行委員会、
京都国立博物館